

北海道物流株式会社 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2026年1月30日

株式会社北洋銀行
花川北支店

1. 基本情報

企業名	北海道物流株式会社	
代表者名	藤山 康平	
所在地	・ 登記本社 札幌市豊平区美園 12 条 7 丁目 6 番 16 号サンビル 3F ・ 石狩営業部 石狩市新港南 2 丁目 3718 番 3	
資本金	5,100 万円	
従業員	26 名 (2025 年 11 月現在)	
業種	道路貨物運送業	
事業内容	・ 運送業 ・ 倉庫業 ・ 通関業	
沿革	1982 年 1990 年 1992 年 1997 年 2004 年 2007 年 2018 年 2019 年 2020 年 2022 年 2023 年	札幌市東区に資本金 100 万円をもって株式会社藤和工作所を設立 本社を札幌市豊平区へ移転 北海道運輸局より一般貨物自動車運送事業の許可を受け、運送事業を開始。社名を北海道物流株式会社に変更。石狩営業所を開設 倉庫事業を開始 産業廃棄物収集運搬業の許可を受ける 通関業の許可を受ける。苫小牧営業所開設 東京駐在先開設 釧路営業所開設 函館営業所開設 名寄営業所開設 旭川営業所開設

2. 経営指針

経営指針

- 第一条** 物流業を創業の礎とする
- 第二条** お客様満足度達成を第一目標に、業務改革に邁進する
- 第三条** 業績の向上を図り、もって社員の待遇改善と希望の人生を実現する
- 第四条** 時代の変遷に対応し、自在な組織を創り、社員教育を徹底し、もって社会貢献を果たす

3. 事業概要

北海道物流株式会社は保管・荷役・運送・通関を中心とし、石狩湾新港と苫小牧港を拠点に倉庫業・運送業・通関業を運営する総合物流会社である。物流コスト削減は当然のこと、あらゆる企業のサービスを下支えし、新たな価値を創造することで、国内外を問わず物流ソリューションを提供している。

トラック不足や輸送コストの上昇、在庫リスク、人手不足など多くの企業が抱える課題の解決に向け、当社では独自の 3PL(サードパーティ・ロジスティクス)を提供し、保管・発注・梱包積み込み・配送を一括で対応することが可能となっている。荷主の多様化するニーズに対応するため、道内各地に有する拠点・倉庫に荷物を管理し、顧客のニーズに合わせた加工や仕分・検品などの付帯業務も提供することで、付加価値の高いサービスを提供している。

【営業倉庫】



出所：北海道物流株式会社 提供資料

※3PL(サードパーティ・ロジスティクス)

荷主企業に代わり、物流戦略の企画からシステムの構築、保管、輸配送、在庫管理といった物流業務全体を包括的に受託・実行するサービス。

サステナブル経営の実現に向けて、運送時に発生する不要な包装資材などを自社で回収・分別・リサイクルすることでごみの排出量を削減していることや、フォークリフトなど使用する重機を軽油式から電気式に切り替えGHG排出量を抑制するなど、環境面への取り組みを行っている。

また、運転運行管理のシステム化や、毎日の点呼・勤怠を自動化・電子化にするなど、DXに向けたIT化をすすめるとともに、ベースアップや業務上必要な資格取得費用の全額負担により、従業員の働きがいが向上する取り組みを行っている。

【電気フォークリフトによる作業】



出所：北海道物流株式会社 提供資料

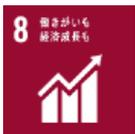
4. サステナビリティ目標

北海道物流株式会社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、北海道物流株式会社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、北海道物流株式会社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	ワークライフバランスの充実
目標・KPI	有給休暇取得率を70%にする。
関連するSDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。